

岩手山

火山活動評価：静穏な状況

地震活動、噴煙活動は低調な状態で火山活動は静穏に経過しました。

概況

・地震活動（図 2 ～ 図 3）

火山性地震は少ない状態が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

・噴煙活動（図 4）

遠望観測（監視カメラ：黒倉山山頂の北約 8km）では、黒倉山山頂の噴煙の高さは 80m 以下で低調な状態が続いています。

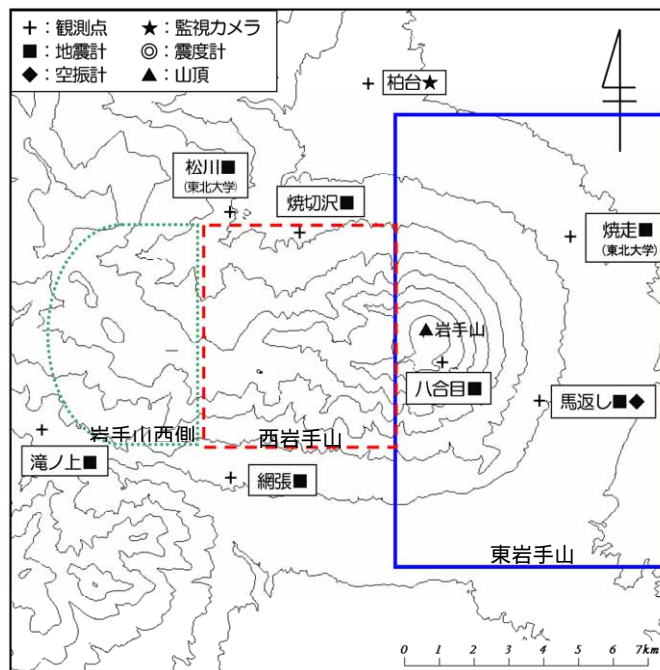


図 1 岩手山 観測点配置図

資料は気象庁のデータの他、東北大学のデータを利用して作成。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています。（承認番号 平 17 総使、第 503 号）

地震活動

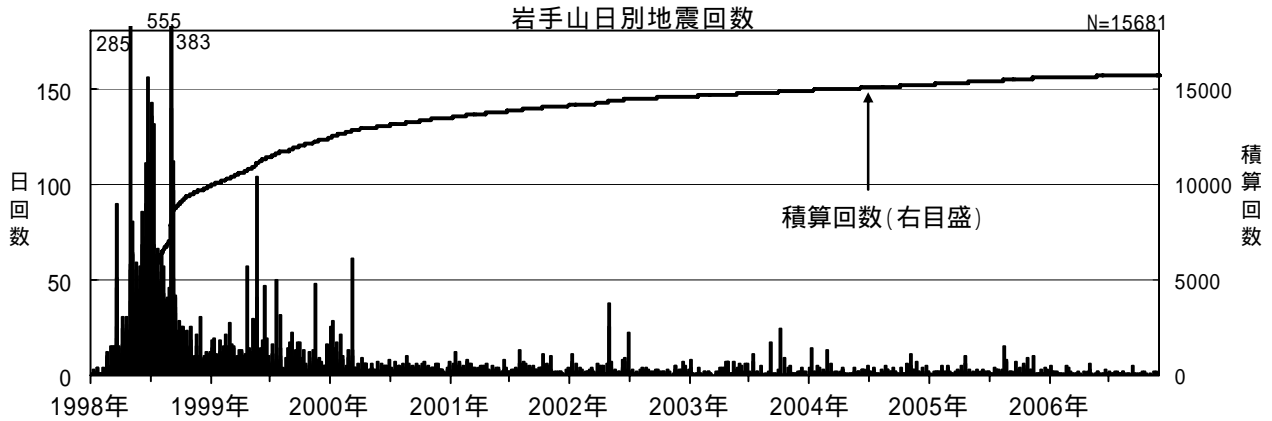


図2 岩手山 日別地震回数(1998年1月~2006年11月)

注) 2006年1月1日より地震回数の基準点を、東北大学松川観測点(計数基準:S-P時間2秒以内)から気象台焼切沢観測点(計数基準:振幅0.5 μ m/s以上でS-P時間2秒以内)に変更
 2000年1月以降は、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した地震回数
 (1998年から1999年までは、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を含む)

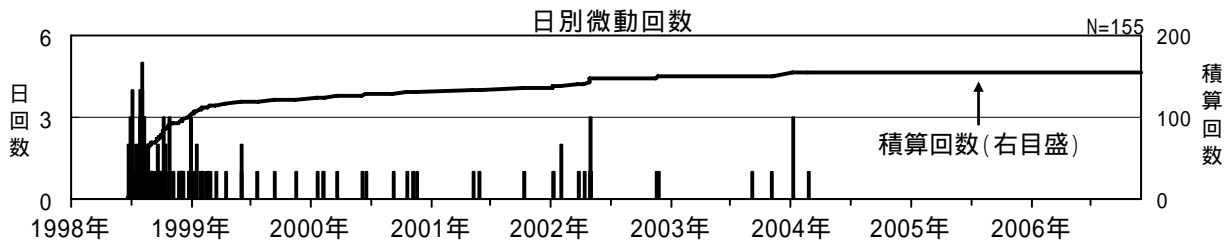


図3 岩手山 日別微動回数(1998年1月~2006年11月)

噴煙活動

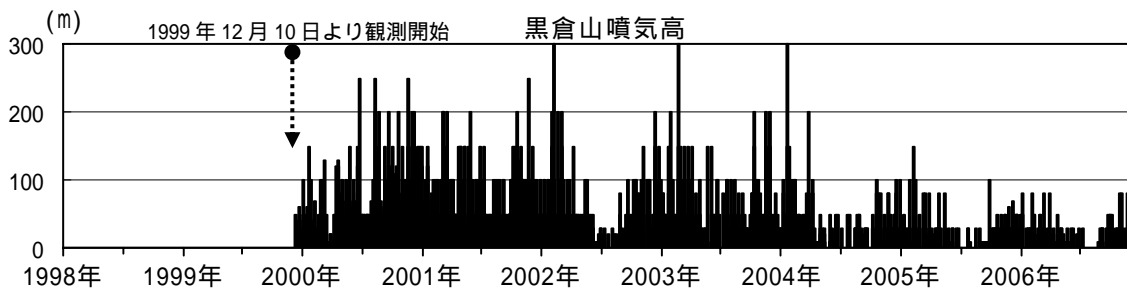


図4 岩手山 日最大噴気の高さ(黒倉山)(1999年12月10日~2006年11月)

気象台の柏台監視カメラは1999年12月10日より観測開始。